

報道資料

平成 27 年 3 月 10 日 (火)
奈良県立大学 学生課 (学生係) 山岡
地域交流センター地域交流室 柏本
TEL : 0742-22-4978

奈良県立大学<地(知)の拠点整備事業>シンポジウム

地域における多様な教育研究と実践活動の展開

—地(知)の拠点の確立に向けて—

【日時】 平成 27 年 3 月 22 日 (日) 13 : 00 ~ 17 : 15

入場無料、申込不要、定員 100 名

【場所】 奈良県立大学 3 号館 2 階ホール、1 号館 2 階 201 教室、1 号館 3 階 301 教室

(奈良市船橋町、JR・近鉄奈良駅徒歩 10 分)

【主催】 奈良県立大学

【趣旨】 地(知)の拠点整備事業 2 年目にあたり、地域志向教育研究、フィールドワーク、インバウンド誘致など、着実に教育研究と実践活動を推進していることを、地域に広く発信する。

【内容】

13 : 00 開会挨拶 伊藤忠通 奈良県立大学学長

基調講演「まちの魅力の再発見のしかた」

西村幸夫 東京大学先端科学技術研究センター所長

14 : 10 フィールドワーク活動発表 学生 3 組 奈良県立大学

14 : 45 パネルディスカッション「奈良のインバウンドを考える」

パネリスト 林 勇一 JTB グローバルマーケティング&トラベル

鷺見哲男 (公社) 奈良市観光協会

下田正寿 飛鳥ニューツーリズム協議会

コーディネーター

麻生憲一 奈良県立大学教授

16 : 00 地域志向教育研究発表「奈良県立大学教員による教員研究の発表」

(2 セッション同時開催)

【第 1 セッション 201 教室】

【第 2 セッション 301 教室】

17 : 15 閉会